

2017年6月9日

設計者も意外と知らない？  
建物を地震から守るエキスパンションジョイントの基礎知識  
コラム掲載開始

建材の開発、製造、輸入、販売を行う(株)エービーシー商会(本社:東京都千代田区、社長:佐村 健)は、オフィシャルサイトにて建材の基礎知識やトレンドなどを紹介するコラムの掲載を開始しました。第一弾は「若手設計者が知っておきたいエキスパンションジョイントの基礎知識」です。

当コラムでは若手設計者を中心に、名前は知っているが詳細までは知らないという方が多いエキスパンションジョイント(以下 Exp.J.)と呼ばれる建材を使用した建築物の設計時に役立つ基礎知識をまとめました。

Exp.J.とは地震などによる揺れにより、躯体同士が衝突し損壊してしまうことを防ぐため、躯体間に設けられた隙間(クリアランス)に設置し、揺れに追従して可動する建築部材です。当コラムは Part1 から Part3 までの3部構成となっており、Part1 では Exp.J.とはそもそも何か、必要な場所やその仕組みなど、基本的な内容を掲載しています。Part2、Part3 では実際に設計する際の注意事項や選び方の基準など Exp.J.の選定に必要な知識を掲載しています。

Exp.J.は比較的歴史の浅い建材ですが、建築物を地震などの外力による揺れから守るためには必須といえる建築部材です。東日本大震災や熊本地震などを経て、耐震・免震構造の建築物への関心が高まる中、Exp.J.の知識は設計者にとって必須のものになっています。当コラムは、より多くの設計者の方に地震大国日本における Exp.J.の意味とその重要性を知っていただきたいという思いから作成しました。

コラムは弊社オフィシャルサイトからご覧いただけます。  
弊社では、今後も建材の基礎知識やトレンドなどをコラムとして公開予定です。



- コラム目次
- Part1
- エキスパンションジョイント(Exp.J.)とは？
  - どんな建物で Exp.J.が必要？
  - 隙間をどのようにつなぐ？
  - 進化を続ける Exp.J.
- Part2
- 地震のとき Exp.J.はどう動く？
  - クリアランスをどこに設定する？
- Part3
- クリアランスは何ミリに設定する？
  - どのような視点で Exp.J.を選ぶ？
  - プラスアルファの要求性能に対応する Exp.J.

このリリースはABCオフィシャルサイト「ニュースリリース」に掲載しています。